

2023年3月9日

長崎県議会議員選挙 立候補予定者 各位

石木ダム建設絶対反対同盟  
石木川の清流を守り川棚川の治水を考える市民の会  
石木ダム建設に反対する川棚市民の会  
石木川まもり隊  
水問題を考える市民の会  
石木川の清流とホタルを守る市民の会  
いしきを学ぶ会

### 2023年県議会議員選挙にあたってのアンケートのお願い

私たちは、美しい里山を流れる石木川やそこで暮らす人たちの生活をダム計画から守るために活動しています。50年以上前に計画された石木ダム計画によって、今、ほたるの舞う豊かな自然環境、棚田とともにある人々の暮らしが奪われようとしています。

この石木ダム計画について、県議会議員選挙の立候補予定者の皆さまの見識、お考え、政策などをお尋ねします。ご回答はマスコミを通して公表予定です。

今回のアンケートは、現時点で分かる範囲で立候補予定者全員にお送りしています。

なお、アンケートの内容に関連し、資料をご用意しておりますので、希望される方は、下記連絡先までご連絡ください。

○ 回答締切日：2023年3月20日（月）必着

恐れ入りますが、ご回答は郵送またはFAXまたはメールでお願いします。

※アンケート回答送付先（連絡先）

〒852-8143 長崎市川平町 1191-5-206 西中須 盈  
携帯 090-9489-4755  
FAX 095-898-4034  
E-mail info@n-tashiro.net

## 2023 年県議会議員選挙 立候補予定者への石木ダムについてのアンケート

### 【立候補予定者のお名前】

☆ 回答欄にご自由に記入してください（該当項目は○で囲んでください）

Q1 長崎県が計画する石木ダムの予定地（川原地区）に、13 世帯 50 余名の住民が生活し続けていることを知っていますか。

・知っている ・知らない

Q2 長崎県は、石木ダム建設の根拠の一つとして、佐世保市の水不足対策をあげています。しかし、佐世保市の水道使用量の実績は減少傾向にあります。このことをご存知ですか？にもかかわらず、佐世保市の水道使用量が今後増加傾向に転ずると予測しています。（参照：別紙予測グラフ）。この予測についてどう思いますか。

・知っている ・知らない

Q3 石木ダムの目的の 1 つは川棚川の洪水対策で、計画雨量は 24 時間最大で 400mm と設定されています。2021 年 8 月中旬の豪雨では 583mm（特に石木川上流域の総雨量は 1000mm 超）を記録しましたが、川棚川流域に洪水被害は全くありませんでした。このことをご存じですか。また、どう思いますか。

・知っている ・知らない

Q4 日本弁護士連合会が2013年12月19日に石木ダムの建設中止を求める意見書を公表しています。「石木ダム事業の中止を求める意見書」/日本弁護士連合会で検索) ご覧になったことはありますか？また、どう思われましたか。

・知っている ・知らない

Q5 2017年に民間が行った調査では、石木ダム建設に賛成する人の割合が反対する人の割合より低く、約8割の人がダム計画についての長崎県の説明が「不十分」と回答しています。このことをご存じですか。また、どうお考えですか。

・知っている ・知らない

Q6 長崎県や川棚町が1972年に地元と約束した覚書をご存知ですか？

\* 「覚書」(石木ダム建設の必要が生じたときは、県は3郷の住民と協議し、書面による同意を得た上でないと建設には着手しない。また川棚町はこの覚書が守られない時は全力で反対し県の作業を阻止する)がいまだに守られていません。このことをご存じですか。またどう思いますか。

・知っている ・知らない

Q7 あなたは、長崎県が石木ダム建設を強行していること、このままでは、その先には実際に生活している住居を取り壊し、川原地区の住民を実力で排除する行政代執行へと行き着きかねないことをどう思いますか。

Q8 計画立案から 50 年経ってもまだ完成していない石木ダムについて、地元こうばるの地権者の人権をどう守るのか、また人口減が進む中、今後増大する経費をどうするのか等々、多くの問題が指摘され、何らかの計画の見直しが必要ではという声もあります。あなたは どうお考えですか。

・何らかの見直しが必要    ・見直しは不要    ・分からない

\*この他、ご意見などありましたらご自由にお書きください

ご協力ありがとうございました。皆様のご活躍を祈念します。